

令和元年度第2回水産研究所研究評価委員会（事後評価結果）

日時 令和2年3月13日（金）9時30分から12時00分まで
 場所 水産研究所2F会議室
 委員 (大) 三重大学 大学院生物資源学研究科 教授 神原 淳
 (国研) 水産総合研究センター 増養殖研究所 業務推進部長 浜野 かおる
 生活協同組合コープみえ 副理事長 大野 智香子
 三重県漁業協同組合連合会 指導部長 植地 基方

事後評価 令和元年度終了課題
 「三重ノリ生産・販売体制構築事業」
 「三重県産魚類養殖技術の高度化」
 「イセエビ種苗生産・放流技術の高度化」
 「サミットのレガシーを活用した海女漁業活性化事業」
 目標の達成度、技術の発展性、技術移転・普及の具体性、今後の研究方向について評価を実施した。結果は下記のとおりで、すべての課題において、全委員が、目標達成度を「目標以上、目標どおり」と評価した。

事前評価結果（数字は委員4名中の該当委員数。無回答、複数回答あり。）

課 題 名	目標の達成度				技術の発展性			技術移転・普及の具体性 (複数回答可)			今後の研究方向		
	目標以上達成	目標どおり	一部不十分	不十分	課題として発展性あり	一部の中小課題について発展性あり	発展性は少ない	技術移転の可能性あり	製品化・普及の具体性あり	技術情報として有効	新規課題として未完成技術の発展を図る	未達成課題は継続して完成を図る	課題を終了する
三重ノリ生産・販売体制構築事業	3	1	—	—	4	—	—	4	—	—	3	—	—
三重県産魚類養殖技術の高度化	1	3	—	—	2	2	—	3	1	—	4	1	—
イセエビ種苗生産・放流技術の高度化	1	3	—	—	3	1	—	2	—	2	2	2	—
サミットのレガシーを活用した海女漁業活性化事業	—	4	—	—	2	2	—	1	1	2	2	2	—